

# 『気につける』 地域づくり

## ～孤独・孤立を防ぐために～

---

北区役所福祉課

# 社会的な孤独・孤立を防ぐために



## 北区現状

- ◆ 単身世帯や単身高齢者世帯の増加
- ◆ 近隣との関係性の希薄化、町会加入率の低下
- ◆ 高層マンションも増加及びセキュリティの強化

## 取組

- 身近に暮らす人の存在・変化を「気にかける」こと、地域の目を増やす
- 人と人との「つながり」を実感できる地域づくり
- 状況に合わせた切れ目のない相談支援
- 北区役所職員の感度の向上



# 誰を『気にかける』？



社会的に孤独・孤立している世帯？



「つながり」の希薄化により誰もが孤独・孤立してしまう



地域住民全員が対象



★お互いに『気にかける』『気にかけられている』関係

★お互いにちょっとづつ周りの人に関心を持つ

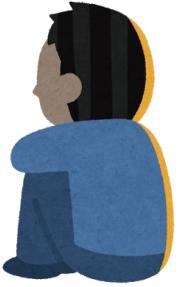
## 『気にかける』地域づくりの取組例

- ◆登下校時のあいさつや見守り活動
- ◆要援護者名簿による地域の見守り活動
- ◆ふれあい喫茶・いきいき百歳体操・子育てサロンなどの地域活動
- ◆防災訓練・AED講習会などの研修会
- ◆盆踊り・敬老会・クリスマス会などのイベント

普段の生活の中で周りの住民への関心を持つ



## 『気になる』こと



- ◆いつも登校している子どもの姿を見かけない
- ◆あいさつに元気がない、昨日と同じ服を着ている
- ◆近所から泣き声や怒鳴り声が聞こえる
- ◆子どもだけで夜遅くまで遊んでいる
- ◆いつも参加している高齢者が地域活動に来ない
- ◆高齢者が季節に合わない服を着ている
- ◆玄関前にごみが散乱している、異臭がする
- ◆地域活動の中で、ひきこもりや独居高齢者の話を聞いた





## 相談・通報・通告を妨げる要因

- 個人情報、プライバシー保護の問題
- 虐待かどうか確証がなく、躊躇する
- 要援護者自身が必要性を感じていない
- 親切や世話を快く思わない人がいる
- 気軽に助けを求めるこことためらいの心がある
- どこに通報したらいいのか分からぬ

## 北区役所職員の感度の向上



- ◆「総合的な相談支援体制の充実事業」研修  
庁内職員つながる研修会を実施
- ◆区職員向け福祉業務や地域活動の研修会を実施
- ◆区役所と区社会福祉協議会で月1回の情報交換会
- ◆地域福祉コーディネーター連絡会への区職員の参加(月1回)



# 広報活動

- ◆ 北区ホームページ・北区公式SNS
- ◆ 大阪市くらしの便利帳 北区版
- ◆ 北区広報紙「わがまち北区」
- ◆ コンビニとの連携
- ◆ 各地域の広報紙・SNS・掲示板



The image displays three main components of the Kita Ward communication strategy:

- Top right:** The official website for Kita Ward, featuring a large 'Kitaku' logo and a QR code. The page includes a banner for the 'wagamachi Kita' newspaper and contact information for the press office.
- Middle left:** A page from the 'Osaka City Guide' booklet, specifically the 'Kita Ward' section. It features a large image of a building with pink roses in front, a cartoon illustration of two people, and a table of contents with various service icons and numbers.
- Bottom right:** A classroom scene from the 'wagamachi Kita' newspaper. It shows students in yellow shirts and a teacher in a classroom setting, with a banner in the background that reads '「職業体験前授業」で夢や目標をもっと身近に' (Experiencing a career before class to make dreams and goals more accessible).